

平成30年度文化庁文化交流使

氏名	年齢	性別	プロフィール	活動国・地域(予定)	期間(予定)	主な活動内容(予定)
かさまつ やすひろ 笠松 泰洋	58	男	作曲家	イギリス, オーストリア, エクアドル, チリ, ペルー, アルゼンチン	約3か月 (平成30年11月中旬～平成31年2月中旬)	各国の音楽家達との共同作業で, 自作の弦楽四重奏曲のコンサート, 朗読とダンスを含む『四谷怪談』や室内オペラ『人魚姫』の上演を行うことで, 音楽を通じた文化的な相互理解を深める。 日本の伝統に根ざした素材に, 西洋音楽の技術を取り入れつつ, 新しい音楽と舞台の可能性を訪問国の音楽家とともに探り, その成果を各地で発表する。
たなか こおき 田中 功起	42	男	アーティスト	アメリカ, ブラジル, ウルグアイ, スイス	約8か月半 (平成30年7月上旬～平成31年3月中旬)	各国の展覧会に参加し, 日本の現代アート発信を行い, 併せて講演会を含む様々な機会を活用してその魅力を伝える。 また, 日米の交流の歴史についてのフィールドワーク等を通じて, 新たなネットワーク構築やプロジェクトのベースとなるリソースを収集する。
たまがわ ななふく 玉川 奈々福	-	女	浪曲師, 曲師	イタリア, スロベニア, オーストリア, ハンガリー, ポーランド, キルギス, ウズベキスタン	約1か月半 (平成30年5月下旬～7月上旬)	日本の比較的新しい「語り芸」である「浪曲」。演者と三味線が, 譜面もない中, 息を合わせてアドリブで演奏しながら, 一つの物語を描いていく芸能の公演を各国で行い, 日本の大衆芸能である「浪曲」の魅力を伝える。
よねかわ としこ 米川 敏子	67	女	生田流箏曲・地歌 演奏家	カザフスタン, イギリス, ドイツ	約1か月 (平成31年2月中旬～3月中旬)	箏曲の古典と現代曲を紹介する演奏会他, 現地の西洋音楽の演奏者と共演も行い, 日本音楽への親近感を高める。また邦楽に関心を持つ大学生・大学院生に対し, 自作品を映像で見せながら日本音楽の特徴をレクチャーし, 日本音楽に対する理解を深める。